

LESSON 35

ご提示いただいた要望書の内容を、「業務改善提案シート」の形式で整理しました。

業務改善提案シート

■ 基本情報

- ・ 提案日: 2025年10月3日
- ・ 提案者: 内科病棟 2年目看護師 佐藤（仮名）
- ・ 提出先: 看護部長 山田様
- ・ 件名: 夜勤業務に関する改善要望

■ 現状の問題点・課題

1. 申し送りの長時間化

- ・ 夜勤開始時の申し送りに毎回1時間近く（長い時は1時間15分）かかっている。
- ・ 引き継ぎ記録と口頭説明が重複しており、記録に書いてあることをそのまま読み上げている時間が長い。

2. 記録業務の二重作業

- ・ 紙の記録と電子カルテの両方に同じ内容を入力する必要があり、夜間の入力作業だけで30分以上かかる日がある。
- ・ 入力作業に時間を取られ、患者さんへの観察時間が削られている。

3. 薬剤管理（与薬準備）手順のばらつき

- ・ 夜間の与薬準備におけるチェック方法（声出し確認、黙っての確認、チェックリストの使用など）がスタッフによって異なり、統一されていない。

4. 夜間対応ルールの不明確さ

- ・ 2人夜勤体制でナースコールや急変対応が重なった際、対応の優先順位ルールが明文化されていないため、各自の判断に委ねられており不安が生じている。

■ 改善案・要望事項 ※提案者から具体的な手段の提示はありませんが、以下の対応・検討を要望しています。

1. 他院の事例（15分で終了など）も参考にしつつ、申し送りのあり方を根本から見直して効率化する。
2. システム仕様の壁があるかもしれないが、紙と電子カルテの二重入力を解消する。
3. 薬剤管理のチェック方法について、詳しい担当者の判断のもとで適切な方法を検討・統一する。
4. 人員増員は求めないが、少人数夜勤時の急変・ナースコール対応における優先順位のルールを明文化する。

■ 期待される効果

- ・ 残業時間の削減: 現在常態化している夜勤明けの2〜3時間の残業を削減する。
- ・ スタッフの負担軽減: 体力的・精神的な限界を防ぎ、働きやすい環境を作る。
- ・ ケアの質向上: 業務効率化により、患者さんへの観察やケアの時間を十分に確保し、ケアの質を向上させる。

こちらで提案内容が分かりやすく整理できたかと思います。この内容を元に報告書やスライドなどを作成することも可能ですが、何かご希望の形式はありますか？